

情報満載号

保存版

編集・発行 厚木市健康医療課・こども家庭センター 〒243-0018 厚木市中町1丁目4番1号 TEL.046-225-2201 FAX.046-223-7066

ピックアップ

带状疱疹予防接種の一部助成開始 ☎225-2201

- <<対象者>> 接種当日に厚木市に住民登録がある50歳以上の方
※過去に費用助成を受けた方は対象外
<<助成額>> 生ワクチン(1回接種):5000円
不活化ワクチン(2回接種):1回につき10000円
※接種費用から助成額を差し引いた金額を医療機関へお支払いください(接種費用は医療機関により異なります)。
<<接種方法>> 市HPで実施医療機関を確認の上、医療機関へ直接お問い合わせください。

厚木市 带状疱疹予防接種 検索

ピックアップ

産後ケア事業メニューを拡大 ☎225-2929

- NEW 新たに訪問型がスタート!
ご自宅で授乳指導や乳房ケア、育児相談が受けられます。
既存の通所型・宿泊型に加え、新たに訪問型が始まります。ご自宅で助産師などの専門的なケアが受けられます。産後の体調を整えたい、育児の不安を解消したい方は是非ご利用ください。
なお、各サービスに応じて料金をご負担いただきます。
料金や利用回数、利用方法など詳細は市HPをご覧ください。

内容 通所型・宿泊型と併用可能

詳細はこちら(市HP)



- 授乳に関する相談や乳房ケア
● お母さんと赤ちゃんの健康管理や相談
● 沐浴や抱っこなどの育児に関する実技指導など

各サービスの概要

NEW!

Table with 4 columns: 通所型, 宿泊型, 訪問型, and rows for 利用時間, 利用日数等, 利用可能施設.

ピックアップ

成人歯科健康診査の対象年齢拡大 ☎225-2201

- 40歳以上を対象に行っていた歯科健診の対象者に、20歳と30歳を追加します。
<<健診期間>> 5月15日~令和7年2月15日
<<健診内容>> 問診や視触診で現在歯などを確認、歯周疾患の検査
<<自己負担額>> 無料
<<受診方法>> 6月中に送付される受診券到着後、医療機関へ予約し受診。なお、6月以前に受診を希望する場合、4月1日以降に、右の二次元コードから受診券を申込み。



ピックアップ

医療用ウィッグ・乳房補整具の購入などに係る費用を助成 ☎225-2201

- <<対象者>> 厚木市に住民登録がある方でがん治療により医療用ウィッグなどを購入またはレンタルされた方
<<助成対象>> ①医療用ウィッグ ②乳房補整具
※令和5年4月以降に購入、レンタルしたものが対象
※原則、購入、レンタルした日から1年以内に申請が必要
※付属品や送料・保守料なども対象

詳細はこちら(市HP)



助成額 ①②各最大5万円

こども家庭センター 「ひだまり広場」

母子健康手帳の交付、妊産婦を対象とした教室や訪問などを行い、妊娠・出産に関する心配事や子育ての悩みなどについて母子保健コーディネーター(助産師・保健師)や管理栄養士が相談に対応いたします。

時間 8時30分~17時15分
※土日・祝日・年末年始(12月29日~1月3日)を除く

場所 保健福祉センター2階
☎225-2929



あつぎ健康相談ダイヤル24

健康、医療、介護、育児などや医療機関情報の提供など。医療機関を受診すべきか迷ったら、まずは電話でご相談を。

さわやか1番 よいところ

☎0120-31-4156

※発信者番号は通知設定でおかけください。フリーダイヤル(無料)受付時間/24時間・年中無休

休日・夜間の救急医療情報については、市HPをご覧ください。

大人の検診・健康診査 ☎ 225-2201

厚木市では、各種検診・健康診査を実施しています。受診方法は、市と契約した医療機関で実施する「個別検診」（5月15日～令和7年2月15日）のほか、一部のがん検診（胃・乳・子宮）については、保健福祉センターで実施する「集団検診」（7月～令和7年1月）を選ぶこともできます。自身の健康のために、必ず受診しましょう。

■ がん検診・肝炎ウイルス検診


《対象および自己負担額》 下表参照（4面「費用免除について」参照）
70歳以上の方は無料

《受診方法》
●**集団検診** 3～4月に送付された申込はがきまたは電子申請により申込み。
●**個別検診** 6月中に送付される受診券到着後、医療機関へ予約し受診。なお、6月以前に受診を希望する場合、4月1日以降に申込み。

検診の種類	対象者	自己負担額	
		集団検診	個別検診
胃がん	40歳以上	1500円	内視鏡 4800円 エックス線 4100円 リスク検診 1500円
肺がん			500円 喀痰検査実施時は1600円
大腸がん			400円
口腔がん			1600円 歯科健診と同時実施の場合は1200円
肝炎ウイルス	(肝炎ウイルスは未受診者のみ)		900円
前立腺がん	50歳以上の男性		1000円
乳がん	40歳以上の女性かつ前年度未受診者	50歳以上 1300円 49歳以下 1800円	50歳以上 1600円 49歳以下 2100円
子宮がん	20歳以上の女性	1100円	2000円 45歳以上で体部検査実施時は3800円

人間ドックの助成 ☎225-2125(国民健康保険) ☎225-2223(後期高齢者医療)

《対象》 20歳以上で、市国民健康保険または後期高齢者医療制度に加入し、保険料に未納がない方
《助成額》 20～39歳は2万5千円、40歳以上は2万円を限度
《助成方法》 健診機関に予約後、国保年金課へ。電話または電子申請



■ 特定健康診査(身体測定、血液検査、血圧、検尿など)

《対象》 40歳以上74歳以下の市国民健康保険被保険者
※生活保護利用中で、40歳以上の方は健康医療課に申込み。
《自己負担額》 1500円（4面「費用免除について」参照）
40歳、45歳、50歳および70歳以上の方は無料
《受診方法》 6月中に送付される受診券到着後、医療機関へ予約し受診。なお、6月以前に受診を希望する場合、4月1日以降に申込み。

■ 長寿健康診査(身体測定、血液検査、血圧、検尿など)

《対象》 後期高齢者医療制度の被保険者
《自己負担額》 無料
《受診方法》 6月中に送付される受診券到着後、医療機関へ予約し受診。なお、6月以前に受診を希望する場合、4月1日以降に申込み。


■ 成人歯科健康診査(視触診、歯周疾患などを確認)

《対象》 20歳、30歳、40歳以上の方
《自己負担額》 1000円（4面「費用免除について」参照）
20歳、30歳、70歳以上の方は無料
《受診方法》 6月中に送付される受診券到着後、医療機関へ予約し受診。なお、6月以前に受診を希望する場合、4月1日以降に申込み。

5月中に受診券が必要な方【事前発行】

電子申請または電話により受診券の事前発行が可能です。受診券は5月上旬にお送りする予定です。

《対象の検診・健康診査》
がん検診 肝炎ウイルス検診 特定・長寿健康診査
成人歯科健康診査(20歳および30歳の方は、1面「成人歯科健康診査の対象年齢拡大」内の二次元コードから申込み。)

電子申請はこちらから 

■ 骨粗しょう症検診(エックス線による骨密度測定)

《対象》 40・45・50・55・60・65・70歳になる女性で、骨粗しょう症またはこれに起因する疾病で治療を受けていない方
《自己負担額》 1500円（4面「費用免除について」参照）

■ 成人眼科健康診査(視力・眼底・眼圧・細隙灯顕微鏡検査)

《対象》 40・45・50・55歳になる方で、過去に緑内障と診断されたことのない方
《自己負担額》 2300円（4面「費用免除について」参照）

●自身の健康度を見る化(未病センターあつぎ)

保健福祉センター1階では、体組成（体脂肪・骨格筋量など）、血管年齢、骨健康度、血圧、脳年齢、握力が簡単に測定でき、自身の健康度を見る化できます。
《対象》 20歳以上の方 《費用》 無料
《利用時間》 平日の9時～12時、13時～16時

●生活習慣病予防のための健康相談

生活習慣病に関する個別相談を実施しています。生活状況や健診結果に合わせて、保健師や管理栄養士がアドバイスします（1回50分程度）。
《利用方法》 電話または窓口で相談日を予約。無料。



●生涯学習出前講座

市民ボランティアや市職員が、公民館や集いの場に出向いて講座を実施いたします。希望する団体はお問い合わせください。
《講座内容》
●あゆこちゃん体操講座：あゆこちゃん体操の体験、指導
●カラダ快活★講座：オーラルフレイル健口体操や運動などの講座
●健康講座：保健師、管理栄養士による生活習慣病予防についての講座
●ゲートキーパー養成講座：悩みを抱える人を適切に支援するための知識や役割を学ぶ講座

●食の知識・技術を身に付け地域に貢献しませんか？

あつぎ食育アドバイザー



食を通して地域の健康づくりに貢献する「あつぎ食育アドバイザー（食生活改善推進員）」を募集します。家庭でも生かせる食の知識・技術が学べます。詳細は、今後の広報あつぎや市HPなどに掲載します。

一人で悩まず相談しましょう

★いのちのサポート相談
毎月、臨床心理士と対面または電話による「こころの健康相談」を実施しています。お気軽にご連絡ください。





★気軽にストレスチェック
スマートフォンやパソコンで、自身のストレス状態を簡単にチェックすることができます。お気軽にご利用ください。

ストレスマウンテンあつぎ  

ストレスマウンテンあつぎ 🔍 検索

乳幼児健康診査 ☎ 225-2597

受診当日、厚木市に住民登録がある方は公費で受診可能です。詳細は、個別に郵送する健診のご案内を確認してください。受診が確認できない場合は、市職員が家庭訪問などを行っています（2歳6カ月児歯科健康診査は除く）。


	4カ月児健康診査	8～9カ月児健康診査	2歳6カ月児歯科健康診査	1歳6カ月児健康診査	3歳6カ月児健康診査
対象者	生後4カ月以上 5カ月未満の乳児	生後8カ月以上 10カ月未満の乳児	2歳以上3歳未満の幼児	1歳6カ月以上2歳未満の幼児	3歳以上4歳未満の幼児
内容	・身長・体重測定 ・内科診察 ・保健指導ほか	・歯科診察 ・必要時予防措置 (フッ素塗布) ・歯科指導ほか	・身長・体重測定、内科・歯科診察 ・歯科・栄養・保健指導ほか	・身長・体重測定、尿・視聴覚検査 ・内科・歯科診察 ・歯科・栄養・保健指導ほか	
受診方法	事前に医療機関に直接予約の上、受診してください。持ち物は個別の通知にてご確認ください。			個別の通知によりご確認ください(健診日から約1カ月前に発送)。	
受診場所	4カ月・8～9カ月児健康診査の詳細はこちら 	2歳6カ月児歯科健康診査の詳細はこちら 	1歳6カ月児健康診査の詳細はこちら 	3歳6カ月児健康診査の詳細はこちら 	

妊娠から出産、赤ちゃんのためのサポート事業

■ 母子健康手帳などの交付(予約制) ☎225-2929

母子健康手帳は、お母さんとお子さんの健康状態や成長発達を記録する大切なものです。医療機関で妊娠と診断されたら、子ども家庭センターへ事前に電話で予約し、妊娠届出書を持参または電子申請の上、お越しください。
《交付時間》 10時～16時 ※土日・祝日・年末年始(12/29～1/3)を除く
※面談時間は30分～1時間程度
《交付場所》 子ども家庭センター「ひだまり広場」(保健福祉センター2階)
《対象者》 厚木市に住民登録がある妊婦
《必要書類》 ①妊娠届出書


ひだまり広場や市内産婦人科で配布または市HPからダウンロード可。必ず本人が記入。代理申請の場合は、委任状欄も記入が必要。
②妊婦本人の個人番号が分かるもの
マイナンバーカードなど
③届出者の本人確認ができるもの
マイナンバーカードや運転免許証などの写真付きのものなら1点、健康保険証など写真付きでないものは2点

詳細はこちら 

■ すこやかマタニティクラス(予約制) ☎225-2929

赤ちゃんを安心して迎えられるように、出産を迎えるお母さん・お父さんを対象に、妊娠中の健康管理や過ごし方の講座、沐浴などの育児体験を実施します。
《対象者》 妊婦およびそのパートナー
《費用》 無料
《申込方法》 「ひだまり広場」へ電話予約
《持ち物》 母子健康手帳、子育て応援BOOK、妊娠・出産サポートガイド、副読本、筆記用具

■ 内容 時間は9時30分～11時30分

- 1回目：妊娠中の身体の変化や食事について
 - 2回目：妊娠中のオーラルケア、マタニティプラネタリウム体験
 - 3回目：お産の流れ、産後の生活、新生児期の赤ちゃんの特徴や授乳について
 - 4回目：産後のメンタルヘルス、赤ちゃんが泣いて困ったとき、お風呂の入れ方・抱き方（体験）
- 詳細はこちら 

■ 産婦・新生児訪問 ☎225-2597

保健師または助産師がご家庭を訪問し、健康状態の確認や必要な保健指導および健康や育児に関する相談などを行います。
《対象者》 生後4カ月までの赤ちゃんとお母さん
《費用》 無料
《内容》 赤ちゃんの身体測定、お母さんの体調確認、育児相談など

■ 産前・産後サポート事業(予約制) ☎225-2929

助産師や保健師による発育や母乳の相談に加え、管理栄養士による離乳食の相談、お子さんの身体測定ができます。予約や日程・時間など、お問い合わせは子ども家庭センターへ。

■ カンガルークラブ

《対象者》 産後1年未満のお母さんとその子ども

■ スマイルチェリー


《対象者》 双子、三つ子の子どもたちと保護者。妊婦の方も参加できます。

■ パンダクラブ

《対象者》 2500g未満で生まれた子どもと保護者

■ 離乳食マスターセミナー(予約制) ☎225-2597

お子さんの月齢や発達に合わせた離乳食の進め方の教室を開催します。離乳食の実物展示や試食もあります。ご希望の方は、窓口または電話にてお申し込みください。また、セミナー以外でも管理栄養士が離乳食の相談に対応いたします。
《会場》 保健福祉センター3階
《時間》 1回目：9時30分～10時30分
2回目：11時～12時
《申込方法》 電話または窓口にて予約
《費用》 無料
《持ち物》 母子健康手帳、筆記用具、バスタオルなどの敷き物

詳細はこちら 

■ すくすく応援隊(予約不要) ☎225-2597

乳幼児の食事や歯磨きの開始時期・磨き方のコツなど、月齢に応じた育児相談・栄養相談・歯科相談を行っています。
《会場》 アミューあつぎ8階 「ちみじの手」
《参加方法》 予約不要。直接会場へ。
《費用》 無料
※受付時間は終了15分前まで

日程	9時～11時	13時30分～15時30分
	4月15日(月)	4月22日(月)
5月20日(月)	5月27日(月)	
6月17日(月)	6月24日(月)	
7月8日(月)	7月22日(月)	
8月19日(月)	8月26日(月)	
9月9日(月)	9月30日(月)	

子どもの予防接種

《共通》 接種当日に厚木市に住民登録がある方に公費助成
《接種場所》 市HPまたはこども家庭センターへ問い合わせ
《持ち物》 母子健康手帳、バーコードシール、予診票、健康保険証



対象疾病	種類※1	乳児期							幼児期					学童期															
		2か月未満	2か月	3か月	4か月	5~6か月	7~8か月	9~11か月	12か月	15か月	18か月	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳	18歳	19歳
ロタウイルス感染症	経口生	①							②					③															
		①							②					③															
B型肝炎	不活化	①							②					③															
五種混合ワクチン ジフテリア(D) 百日せき(P) 破傷風(T) ポリオ(IPV) ヒブ(Hib)	不活化	【五種混合ワクチンに関して】 令和6年4月1日から開始した、現行の四種混合ワクチンとヒブワクチンが一つになったワクチンです。 すでに四種混合ワクチンとヒブワクチンの接種を開始している方は、原則、同一ワクチンでの接種になります。 詳しい接種間隔や接種期間に関しては、医療機関またはこども家庭センターまでお問い合わせください。																											
四種混合ワクチン ジフテリア(D) 百日せき(P) 破傷風(T) ポリオ(IPV)	不活化	①							②					③										④					
Hib(ヒブ)感染症	不活化	①							②					③										④					
小児の肺炎球菌感染症	不活化	①							②					③										④					
結核(BCG)	注射生	①																											
麻しん風しん(MR)	注射生	①							②					③										④					
水痘(みずぼうそう)	注射生	①							②					③										④					
日本脳炎※2	不活化	①							②					③										④					
ヒトパピローマウイルス感染症(子宮頸がん予防)※3	不活化	①																											

および **おおよび** は定期予防接種として公費での接種が可能な期間 **標準的な接種期間** (数字は接種回数)

※1 注射生ワクチンを接種した場合、次の異なる注射生ワクチンを接種するためには27日以上(4週間以上)の間隔が必要です。
 ※2 平成19年4月1日までの生まれの方で4回の接種が終了していない方は、20歳のお誕生日の前日までに接種回数が4回になるよう公費での接種が可能です。
 ※3 キャッチアップ接種の対象は、平成9年4月2日から平成20年4月1日までに生まれた方で、過去にHPVワクチンを合計3回受けていない女性です。令和7年3月31日まで公費で接種が可能です。

大人の予防接種

《共通》 接種当日に厚木市に住民登録がある方が対象

■ 妊娠を希望する方の風しん予防接種 ☎ 225-2203

妊婦の方が風しんにかかると、赤ちゃんが、先天性風しん症候群という重い病気になってしまうことがあります。妊娠中は予防接種を受けることができないので、周りにいる人が予防接種を受けておくことも大切です。

市では、風しん予防接種の一部助成を実施しています。

《対象者》 妊娠を希望する女性やその夫などで、一定の条件を満たした方
 《助成額》 風しん単体 4000円 麻しん風しん混合 6000円
 《接種方法》 電子申請または窓口もしくは電話でこども家庭センターへ申請し、予診票などを受領後、医療機関へ申込み。
 ※一定の条件や実施医療機関は市HPを参照

■ 高齢者肺炎球菌予防接種 ☎ 225-2201

《対象者》 ①65歳 ② 満60~64歳で、心臓や腎臓、呼吸器などの重い病気日常生活が極度に制限される程度の障がい(身体障害者1級相当)を有する方
 ※過去に23価肺炎球菌ワクチンの接種を受けた方は対象外

《接種期間》 4月1日~令和7年3月31日
 《接種方法》 実施医療機関を市HPで確認の上、医療機関へ直接連絡。市へ申込不要。
 《費用》 4000円(費用免除あり) [詳細はこちら\(市HP\)](#)



■ 成人男性の風しん抗体検査・予防接種 ☎ 225-2201

令和7年3月末までに限り、対象の方は風しんの抗体検査・予防接種を無料で受けられます。抗体検査および予防接種には、市が発行したクーポン券が必要です。

《対象者》 昭和37年4月2日~昭和54年4月1日生まれの男性
 ※過去にクーポン券を使用して抗体検査、予防接種を受けた方は対象外

《費用》 無料

費用免除について

次のいずれかに該当する方は、市が実施する各種検診・健康診査・高齢者予防接種の費用が免除されます。

- 市町村住民税非課税世帯で費用免除証明書の交付を受けた方
 ※事後申請不可。
 ※費用免除証明書の交付には受診7日前(土・日曜、祝日除く)までに健康医療課、国保年金課または公民館で申請が必要です。
- 生活保護を利用されている方
- 中国残留邦人などへの支援給付を受給中の方

【対象の検診など】
 がん検診、肝炎ウイルス検診、成人歯科健診、特定健康診査、骨粗しょう症検診、成人眼科健診、高齢者肺炎球菌予防接種